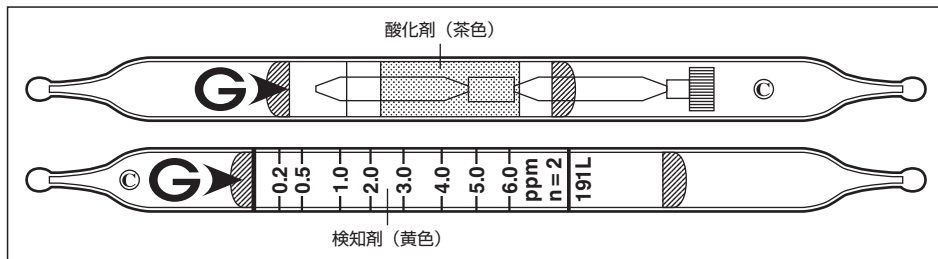


アクリロニトリル CH₂:CHCN

No.191L

Acrylonitrile



仕様

測定範囲	0.1 ~ 0.2 ppm	0.2 ~ 6.0 ppm	6.0 ~ 18.0 ppm
吸引回数	4回 (400ml)	2回(基準) (200ml)	1回 (100ml)
係数	1/2	1	3
測定所要時間	8分	4分	2分

検知限度： 0.05 ppm (4回吸引)

変色： 黄色 → 桃色

温・湿度補正： なし

有効期限： 3年

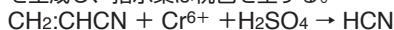
指示精度：

G	CV=10%	CV=5%
	目盛範囲の1/3	目盛範囲の2/3

(CV：変動係数 = σ / 標準偏差 ÷ 平均値 × 100)

反応原理

アクリロニトリルは酸化剤によりシアン化水素を生成し、塩化第二水銀と反応して塩化水素を生成し、指示薬は桃色を呈する。



干渉ガス

ガス名	共存濃度	干渉	単独の場合
C ₃ 以上のニトリル類		+	桃色に変色
アセトンシアンヒドリン		+	桃色に変色
アルコール類, エステル類, ケトン類		影響しない	変色しない
塩化水素, シアン化水素		影響しない	変色しない
芳香族炭化水素		影響しない	変色しない

この検知管で測定できる他のガス

ガス名	換算方法	吸引回数	測定範囲
ブチロニトリル	係数：30	1	6 ~ 180 ppm
2-メチル-3-ブテンニトリル	係数：2.0	2	0.4 ~ 12 ppm
2-ペンテンニトリル	係数：1.2	2	0.24 ~ 7.2 ppm
3-ペンテンニトリル	係数：2.0	2	0.4 ~ 12 ppm

校正用ガス

ガス拡散管法